

英文学評論

第 XLVI 集

- 『オールマイヤーの阿房宮』について……………奥村 透
- イエイツにおける詩と政治、あるいは孤独と集団……………渡辺 久義
- メルヴィル『マーディ』のための一つの覚書
——その「語り手」といわゆる「^{ディグレスション}逸脱」の章について——
……………中村 紘一
- 『タイニー・アリス』の構造……………嶋原 真一
- 文体論再考……………宮内 弘

京都大学教養部英語教室

目次

『オールメイヤーの阿房宮』について……………	奥村透……………(一)
イエイツにおける詩と政治、あるいは孤独と集団……………	渡辺久義……………(五)
メルヴィル『マーディ』のための一つの覚書 ——その「語り手」といわゆる「逸脱」の章について——……………	中村紘一……………(五)
『ダイニー・アリス』の構造……………	嶋原真一……………(三)
☆……………	☆……………
☆……………	☆……………
文体論再考……………	宮内弘……………(1)

編集後記

☆ 今年も賀茂の川原にユリカモメの群が舞い遊び、川面に身を休める季節となった。

本年度の第二冊目の『英文学評論』（第四十六集）を予定通り届けることができ、労作をお寄せ下さった執筆の方々には厚くお礼を申しあげる。

☆ 本誌の論文には、タテ書きもあり、ヨコ書きもあって、一教室が発行するこの種の論文集にしては、体裁上、不統一の感があるといえるかもしれない。編集者としても、いささか気にならなくもない。しかし、書きたいこと、言わねばならないことを、それにふさわしいと思うスタイルで自由に発表できるところが本誌の趣旨と考えば、これも、*concordia discors* として許されるのではないかと思う。創刊の志を引き継ぎながら、されば、いざ言問わん京雀。

英文学評論 第四十六集

非売品

昭和五十七年三月十五日 印刷
昭和五十七年三月二十三日 発行

編集者

京都大学教養部英語教室

代表者 松下千吉

印刷所

株式会社 印刷 同 朋 舎

京都市下京区中堂寺鍵田町二

発行所

京都大学教養部英語教室

京都市左京区吉田一本松町

REVIEW OF ENGLISH LITERATURE

Volume XLVI March 1982

CONTENTS

- On *Almayer's Folly* *Tohru Okumura*
- Poetry and Politics, or Solitude and Multitude,
in W. B. Yeats *Hisayoshi Watanabe*
- A Note on the Narrator and the "Digression" Chapter
of Herman Melville's *Mardi* *Koichi Nakamura*
- The Hidden Dimension in *Tiny Alice* *Shinichi Shigihara*
- Stylistics Reconsidered *Hiromu Miyauchi*
-

ENGLISH DEPARTMENT
COLLEGE OF LIBERAL ARTS
KYOTO UNIVERSITY